



オチビサンが(株)テクノ・トランスを見学して、特にびっくりした点をご紹介します！

容器包装プラスチックを手作業で選別！



鎌倉市で回収した容器包装プラスチックは、全て(株)テクノ・トランスに集められていて、その全てを手作業で選別し異物を取り除いているんだって！大変だ！

選別したら、異物がこんなにたくさん！



たった一日でこんなにたくさんの異物が出るんだって！中には生ごみもたくさん！腐っちゃうよ～。

自治・町内会等の(株)テクノ・トランスの見学を受付中！詳しくはごみ減量対策課へ



Ochibi©Moyoco Anno/Cork

YouTubeにて容器包装プラスチック分別排出のポイントを公開中!! (日本容器包装リサイクル協会)

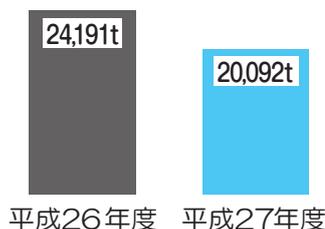
プラスチック製容器包装 パール品質とは？

有料化1年目の実施状況をご報告します

平成27年4月から開始した家庭系ごみの有料化においては、皆さまのご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。引き続きごみ減量にご協力をお願い致します。

家庭から出る燃やすごみの収集量の比較

家庭から出る燃やすごみの収集量の削減効果は、有料化前の平成26年度と比べると、平均で約16%減少しています。



有料化による手数料の使い道

有料袋作成の費用等に約1億2千万円を使用し、約2億円を一般廃棄物処理施設建設基金に積立しています。

一般廃棄物処理施設建設基金への積立
約2億円

有料袋作成に係る費用等
約1億2千万円

歳入合計
約3億2千万円

新ごみ焼却施設の建設について Part III

本紙平成28年4月号で、新ごみ焼却施設の基本方針をご説明しました。

今号では、ごみ焼却施設が生み出すエネルギーについてご紹介します。

東日本大震災以降、自力で起動し発電できる施設を整備し、そのエネルギーを地産地消していくことが重要な施策となっています。

これまで、本市のごみ焼却施設では、エネルギー回収を行えませんでした。現在計画している新ごみ焼却施設では、電力として約11,136,000kwh/年を回収することが可能で、これは、一般家庭で1年間に消費する電力の約3,100軒分に相当する計算になります。

また、発電後の余熱も、温浴施設などに活用することが可能です。

担当課：環境施設課